

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成25年9月12日(2013.9.12)

【公表番号】特表2013-501117(P2013-501117A)

【公表日】平成25年1月10日(2013.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2013-002

【出願番号】特願2012-523366(P2012-523366)

【国際特許分類】

C 08 L 27/12 (2006.01)

C 08 K 9/06 (2006.01)

H 01 L 31/042 (2006.01)

B 29 C 49/04 (2006.01)

B 29 C 51/08 (2006.01)

【F I】

C 08 L 27/12

C 08 K 9/06

H 01 L 31/04 R

B 29 C 49/04

B 29 C 51/08

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月5日(2013.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記(i)および(iii)の段階を有するフッ化ビニリデンのポリマーまたはコポリマー(PVDF)と、少なくとも一種の充填材とを含む組成物の製造方法:

(i)上記充填材をメチルメタアクリレートのポリマーまたはコポリマー(PMMA)中に分散させてアクリルマスターbatchを作り、

(iii)上記のアクリルマスターbatchを上記PVDF中に溶融状態で混合する。

【請求項2】

上記充填材がTiO₂、SiO₂、CaO、MgO、CaCO₃およびAl₂O₃の中から選択される請求項1に記載の方法。

【請求項3】

上記PVDFがニフッ化ビニリデンのホモポリマーである請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

上記PVDFがニフッ化ビニリデンと少なくとも一種の他のフルオロンポリマーとのコポリマーであり、このコポリマーは少なくとも50重量%のVDFを含む請求項1または2に記載の方法。

【請求項5】

上記の他のフルオロモノマーがHFPである請求項4に記載の方法。

【請求項6】

紫外線に対して不透明で、可視領域で透明で且つ長期安定性を有する請求項1～5のいずれか一項に記載の方法で得られた単層フィルム。

【請求項 7】

フロントシートおよび／またはバックシートが請求項 6 に記載のフィルムから成る太陽電池パネル。